

高松宮記念杯 男子第61回・女子第54回 平成30年度全日本学生ハンドボール選手権大会

開催日	2018 年 11 月 12 日 月 曜日	試合番号	28			
開催地 (都道府県名)	大阪府	会場名	丸善インテックアリーナ大阪			
性別	男子	3 回戦	準々決勝			
スコア	A	得点	前半	得点	B	
	日本大学	24	10	-	10	福岡大学
			後半			
			13	-	13	
			第1延長前半			
			0	-	1	
			第1延長後半			
			1	-	3	
			第2延長前半			
			-			
第2延長後半						
-						
7mTC						
-						

戦況	見出し	堅守が光った両チームの熱戦は、延長の末福大が勝利！
	前半	<p>昨年ベスト4、実績のある強豪日大と西日本インカレ覇者</p> <p>スーパーエース清家と世界学生代表GK中村を擁する福大のゲームは</p> <p>17番清家のディスタンスシュートで幕を開けた。福大は6-0スイッチDF、日大は6-0隊形ではあるが、フレキシブルプレイをかけて守り、ロースコアの展開へ。福大は20番CBの久保が好リード、的を絞らせないセットOFで得点する。一方日大は19番世界学生代表の小澤のリードから9番瀧、7番豊本らが得点。前半は両者譲らず、10-10で終了した。</p>
後半	<p>後半は、両チームGK福大は中村、日大は富國、中里の好セーブによって、スコアは動かない。それでも福大は粘り強く辛抱し、6番広川、18番末岡が走り</p> <p>24分19-22と3点リードを奪うと、日大はたまたまタイムアウト、そこから日大がハーフコートプレスディフェンスへとシフトチェンジ。10番川崎のリバウンド、そしてラスト5秒、7番豊本の速攻で追いつき、延長戦へ。延長前半も両チームの運動量あるDFは継続、前半は23-24で福大がリード。後半、日大は10番川崎らで粘るも、福大が加点し、24-27で、終了。福大は、1997年以来、実に21年ぶりのベスト4へ名将田中守の采配も光って好ゲームだった。</p>	

戦況報告書作成者

松木優也